

検証テーマ：産業競争力強化のためのグローバル知財システムの構築

「経済連携協定、投資協定などの取組の強化」と「ロイヤリティの課題の取扱い」 (推進計画2013項目番号【17】【18】)

取組状況

【17】経済連携協定、投資協定などの取組の強化
FTA/EPAなどの2国間・多国間協定に関する交渉を通じて、我が国産業界などの要望を踏まえつつ、交渉相手国の知的財産制度の整備や実効的な法執行の確保などを促し、TRIPS協定などの規定を上回る水準の知的財産の保護が達成されるよう、積極的に働きかけている。

【18】ロイヤリティの課題の取扱い
通商交渉等において、技術ライセンス契約に係るロイヤリティ率等の制限に関し、議題とすることを検討している。
本年6月に署名された日・モザンビーク投資協定には、技術ライセンス契約に係るロイヤリティ率等への政府の介入を禁止する規定が初めて盛り込まれた。

今後の展望

【17】経済連携協定、投資協定などの取組の強化
引き続き、アジア・太平洋地域、東アジア地域、欧州などとのFTA/EPAを、戦略的に推進する。我が国の外交力を駆使して、国益にかなう経済連携を進める。

【18】ロイヤリティの課題の取扱い
ロイヤリティ率等の制限に関し、適宜通商交渉の場で議題としていく。

【FTA/EPA】

発効済み

- ▶  日・シンガポールEPA(2002年11月発効、2007年9月改正議定書発効)
- ▶  日・メキシコEPA(2005年4月発効、2007年4月追加議定書発効、2012年4月改正議定書発効)
- ▶  日・マレーシアEPA(2006年7月発効)
- ▶  日・チリEPA(2007年9月発効)
- ▶  日・タイEPA(2007年11月発効)
- ▶  日・インドネシアEPA(2008年7月発効)
- ▶  日・ブルネイEPA(2008年7月発効)
- ▶  日ASEAN・EPA(2008年12月から順次発効)
- ▶  日・フィリピンEPA(2008年12月発効)
- ▶  日・スイスEPA(2009年9月発効)
- ▶  日・ベトナムEPA(2009年10月発効)
- ▶  日・インドEPA(2011年8月発効)
- ▶  日・ベラルーシEPA(2012年3月発効)

交渉中・共同研究中等

- ▶ TPP(環太平洋パートナーシップ)
- ▶  日韓EPA交渉
- ▶  日GCC・FTA交渉
- ▶  日泰EPA交渉
- ▶  日モンゴルEPA交渉
- ▶  日・コロンビアEPA
- ▶ 日中韓FTA
- ▶  日・カナダEPA
- ▶ 東アジア地域包括的経済連携(RCEP)
- ▶  日EU・EPA
- ▶  日・トルコEPA

【投資協定】

締結済み：日・モザンビーク投資協定、他21本
交渉中・交渉準備中：日・ミャンマー投資協定、他13本